



令和 5 年 11 月 21 日

午前・~~後~~ 4 時 8 分受領

令和 5 年 11 月 21 日

南山城村議会議長 久保 憲司 様

南山城村議会議員 鈴木 かほる

## 一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質 問 の 相 手
1) 子どもたちの安心と子育て支援の学童保育に	<p>子育てをしながら働く両親とその子どもたちの放課後の安心の場、人と交わる成長の場としての学童保育を子どもたちと働くお母さんにとって、より良い仕組みとするために質問をします。</p> <p>(1) 学童保育利用料の無償化を目指し、当面 2 人目以降には無料・半額などの措置をすべきではないですか。</p> <p>(2) 学童保育の夏休み中の昼食（弁当）は暑さの中で安全なのか心配です。どう対策していますか。</p> <p>(3) 保護者のフルタイム労働の保障のためには、学童保育・保育園の事業時間の延長は不可欠です。延長のための事業改善をすべきではありませんか。</p>	村長
2) 健康で、村に住み続けられるために高齢者福祉サービスのさらなる充実を	<p>計画されている福祉施設の建設は数年先です。</p> <p>また、施設ができれば全て問題が解決するわけではなく、地域包括事業の役割がますます重要になると思われます。</p> <p>要支援 1・2 の方を初め、介護予防事業の果たす役割は大きいと考えます。</p> <p>また、家族介護の方への支援、介護者を支える仕組みを早急に構築すべきと考えます。</p> <p>(1) 健康寿命を延ばす介護予防事業の拡張と地域毎のコミュニティ確立の具体的な施策・援助が必要ではないですか。</p> <p>(2) 家族介護支援事業にある、介護者教室・介護者交流事業が以前はありましたが、今は聞きません。</p> <p>要介護者の家族を精神的・物理的に支えることは必要と考えますが、いかがですか。</p>	村長

<p>3) 高齢者難聴に補聴器購入補助を</p>	<p>前回の議会で、難聴者の実態をつかんでいない。木津にある相楽聴言センターの相談回数を増やすと回答がありました。</p> <p>村民の半数が高齢者のこの村で「早期発見・早期対応」は人権を守り認知症の発症を抑える上でも対策が必要です。</p> <p>(1) 医療保険を使えるのは高度難聴になってからで、それでは補聴器の効果は少ない。早期発見のために、村の検診に項目として入れるべきではありませんか。</p> <p>(2) 検診時のアンケートや希望する方への聴力検査などで早期発見・自覚化のきっかけ作りが必要だと考えますが、いかがですか。</p>	<p>村長</p>
<p>4) 農家の生活安定のために</p>	<p>米の収穫を終えた農家は、肥料などの物価高騰に加え、今夏の猛暑の影響で米の1等米比率が落ち、大きく収入減になっていると報道されています。村でも米作をやめる農家が出ています。</p> <p>農家の減収や営農維持の困難の実態把握と対策を進め、農業農家を守り、食料を守るためにも積極的な援助を求めます。</p> <p>(1) 国のコロナ対策費等の活用で、米作り農家や野菜作り農家への援助をするべきではありませんか。</p>	<p>村長</p>
<p>5) 「相楽東部広域バス請願採択」に応え、高齢者に優しい交通アクセスを</p>	<p>2021(令和3)年9月議会で請願書が全会一致で採択され、丸2年が経過しました。</p> <p>請願を出された住民及び全会一致で採択した議会に対して誠実に回答するべきではないですか。</p> <p>(1) 請願及び住民に対する誠意ある回答を求めます。</p>	<p>村長</p>

(注) 1 質問の要旨は、具体的に記載してください。(議員必携 154ページ参照)

2 質問の相手は、村長、行政委員会の長または監査委員とします。